

令和7年度DXハイスクール 取組事例



宮城県宮城野高等学校
(公立・普通科、美術科)



大学・企業連携の社会実装DX・・・「つくる」への挑戦・・・

取組

Art・・・「つくる」を通じ探究的な学びを具現化



「探究学習」「美術科専門科目」で引き出した自らの興味関心をひろげ、デジタル技術を活用して新しい価値を生み出す力を鍛える。

・レーザーカッターや3Dスキャナを活用し、独創的な作品制作に挑戦。卒業制作展ではバーチャル空間で世界と共有。デジタルハリウッド大学との連携により、生成AI（テキスト、画像）や3Dプリンタ等を活用した美術科の作品制作など、探究学習で生活にイノベーションを起こし、根拠あるデータ分析で探究的な学びを実施。

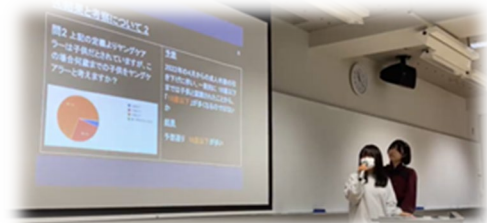


Math・Science・・・データサイエンスで論理思考力の育成



教科「情報」「数学」を楽しく深く学び、論理的な思考と批判力をもって事柄の真理を追究する力を培う。
・プログラミング教材を活用し、プログラムの基礎を楽しく学ぶとともに大学・企業と連携し、実践的な取組を実施。

・オープンデータを活用し「生きた情報活用」を授業で実施。得たスキルを探究学習において活用。



Grocal・・・大学・企業・小中学校との連携



最先端のデジタル技術を体験し、社会につながるDXの現状を学ぶ。

- ・東北大学との連携により「データサイエンスゼミ」でデータ分析の応用的なスキルの習得。
- ・企業との連携により、ファブリケーション機器を活用した実践的な社会課題解決の考案。
- ・近隣小学校に赴き「高校生によるプログラミング教室」を開催し、持続可能なデジタル人材の育成。



育成する生徒像・取組による効果



「デジタルを活用して自ら楽しみ、他者にシェアを提供できる思いやりのある人を育てる」

そのために、論理的に思考する力・独創性のあるものを創造する力・他者と協働できるコミュニケーション力を事業を通じて育む。

大学理系学部進学率：16.3%（令和5年度実績値）
：20.0%（目標値）※令和10年度
情報Ⅱ等の履修率：13.5%（令和5年度実績値）
：15.0%（令和6年度実績値）
：20.0%（目標値）※令和10年度

